

事務事業名	真岡市消防団事業				担当	市民生活部 市民生活課 危機管理係		
政策名	D	自然と潤いがある安全快適なまちづくり			増補版施策名			
施策名	7	防災対策の充実強化			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画	真岡市地域防災計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和23年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	消防組織法							
予算科目	1. 一般会計	9. 消防費	1 消防費	2 非常備消防費				
事業概要	非常勤特別職地方公務員として、消防団長の指示により、消防団員が消防職員と連携をして、水害・火災又は地震等の災害を防止し、これらの災害による被害を軽減する活動を行っている。この消防団の事務を市が行うことにより団の運営を円滑にし、地域の防災体制の強化を図り、市の消防力を向上させるものである。真岡市消防団定員510名、団本部、第1分団5個部、第2分団3個部、第3分団3個部、第4分団3個部、第5分団3個部、第6分団4個部、第7分団3個部、女性消防団							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 31年度実績 消防団の活動：火災出場、消防操法大会、夏季点検、出初式、各種訓練参加、団員の福利厚生、消防団関係施設設備管理等 2年度計画 新型コロナウイルス感染症の影響により、消防操法大会、夏季点検が中止となった。 消防団員の募集を図る。	⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
ア 出動回数（火災）	回	17	18	16	16	17		
イ 出動回数（水防等）	回	1	0	0	2	1		
ウ 事業の開催数	回	3	3	3	3	2		
エ								
オ								
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民、消防団員	⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
ア：市民の数（4月1日現在）	人	79,462	79,542	79,414	79,324	78,874		
イ：消防団員数	人	490	493	486	489	510		
ウ								
エ								
オ								
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 消防団活動と消防防災施設・設備の充実強化を図る。	⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
ア：消火件数	件	17	18	16	15	17		
イ：警戒・捜索件数	件	0	1	0	1	1		
ウ：水防件数	件	1	0	0	2	2		
エ								
オ								
④ 結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 安全・安心なまちづくり。	⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
ア：安全安心なまちと考える市民の割合	%	70.7	72.8	72.7	80.3	80.5		
イ：（市民意向調査）								
ウ								
エ								
オ								
(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	74,498	81,778	83,994	68,674	77,236	
	事業費計(A)	千円	74,498	81,778	83,994	68,674	77,236	
	人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3	3	4
		延べ業務時間	時間	5,590	5,590	5,590	5,590	5,590
		人件費計(B)	千円	23,215	23,199	23,305	22,600	22,600
トータルコスト(A)+(B)		千円	97,713	104,977	107,299	91,274	99,836	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	消防組織法にもとづき、消防団設置が義務付けられた。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	社会情勢等の変化により、消防団への加入者数が減少している。 消防団員の確保のため、平成21年度入団資格の年齢上限・居住制限を撤廃した。 平成29年に施行された改正道路交通法で普通免許で運転できる車両総重量が3.5t未満になったことにより、ポンプ車を運転できない団員が出てきている。 平成29年度に女性消防団設立、平成30年度には団員14名となり、令和元年度の全国操法大会に向け、訓練を開始。また、通常の活動として、夜間警邏、出初式等に出場している。令和2年度現在7名に減員している。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	消防団員確保が困難な状況にあり、公務員などに対して団員としての加入を促すよう要望がある。 また、運転免許の制限による対応が求められている。

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市民の生命・身体・財産を、消防団が火災や自然災害から防御することにより、安全・安心のまちづくりに寄与している。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市民の安全・安心を確保するのは市の責務である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 市民の生命・身体・財産を火災や自然災害から防御し、それら災害による被害を防止している。 上記の対象・意図を遂行するために、消防団の訓練、消防防災施設・設備の充実強化を行っている。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 適正な消防団活動を行っている。 女性消防団を組織し、消防防災の意識向上を図る。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 市民の生命・身体・財産を守る消防団の設置は市の義務である。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 消防団の運営に必要な最低限の事業費である。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 人件費は必要最低限である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 受益者負担は無い。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							